

アリアケモドキ

Deiratonotus cristatus

十脚目 スナガニ科

カテゴリー

大分県 準

環境庁 掲載なし



国内では、青森県以南に生息する甲長1cm前後のカニ。干潟または河口の泥や石の下に生息している。甲背が横に長い六角形。アリアケモドキ属はこの1種だけ。雄の腹部は朱赤色、雌の腹部は抱卵時には、卵が透けてみえるため淡い柿色をしている。県内では周防灘海岸や別府湾の河口域に生息しているが、河口の水質汚濁や河川改修により生息環境が悪化し、個体数も減少している。

(写真：小野幸代 文：松尾敏生)

県内分布 伊呂波川、寄藻川、駅館川、原川、大野川の各河口及び感潮域。

分布域 本州、四国、九州

韓国、中国